

生涯学習に関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

令和3年度調査
時のアンケート

大津市教育委員会では、市民の皆様が、ふだん、どのような事をしているのか、また、どのようにして学んでいるのかなどを調べるために、アンケート調査を行うことになりました。

このアンケートの結果を生かして、大津市の生涯学習をより良いものにしていきたいと考えております。お忙しいところ、ご面倒をおかけいたしますが、このアンケートのねらいをご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートは、どなたがお答えになったのか分からないようにして、すべて数字で整理しますので、あなたがお答えになった事柄が外部に漏れたり、ご迷惑をおかけしたりすることは決してありません。お手数でございますが、お答え下さったアンケートは、同封の封筒に入れて、**7月26日(月)まで**にお返し下さい。

「生涯学習」とは

人々が、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や、公民館における講座等の社会教育などの学習機会に限らず、自ら進んで行う学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味などの様々な学習活動のことを指します。



■ お答えになる時の注意 ■

- ◇このアンケートは、宛名に記されたご本人がお答え下さい。
- ◇ご本人が何らかの都合でお答えができず、ご家族に18歳以上の方がおられる場合は、その方が代わってお答え下さい。
- ◇このアンケートの提出は義務ではありませんが、市民の皆様の声を集めるためにも、ぜひ積極的なご回答をお願いします。
- ◇質問によっては、○を付けていただく数が違います。一つだけ選んでいただく場合と、いくつか選んで付けていただく場合がありますので、ご注意ください。
- ◇()には、あてはまる事柄を分かりやすくお書き下さい。
- ◇アンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。
土・日・祝を除く開庁日の9時から17時までにお願いたします。

This is a questionnaire survey of lifelong learning. Answers are not obligatory.
If you have any questions, please contact us by email to otsu2403@city.otsu.lg.jp.

大津市教育委員会事務局生涯学習課
TEL 528-2635 (直通)

※ この調査は、大津市教育委員会が(株)名豊へ委託して実施しています。

■生涯学習のイメージについてお聞きします

問1 「生涯学習」とは、1. ～10. のようなことをいいます。これらのうち、あなたはどのようなイメージを持っていましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼児期から高齢期まで、生涯を通じて学ぶこと
2. 趣味・教養を高めること
3. 職業上必要な知識・技能を身に付けること
4. 高齢者の生きがいを充実すること
5. 生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする
6. 公民館など自治体の講座や教室における学習活動
7. カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室における学習活動
8. 学校における学習活動
9. 大学等における社会人の学び直し（リカレント教育等）
10. 健康・体力づくりをすること
11. その他（ ）

■生涯学習の実態と必要性についてお聞きします

「柱1の指標」

問2 あなたは、この1年くらいの間に、「生涯学習」をしたことがありますか。(○を1つ)

- | | | | |
|-------------|-------|------------|-------|
| 1. よくした | 【問3へ】 | 2. 時々した | 【問3へ】 |
| 3. あまりしなかった | 【問7へ】 | 4. 全くしなかった | 【問7へ】 |

問2で「1. よくした」か「2. 時々した」に○を付けた方にお聞きします

問3 あなたは、この1年くらいの間、どのくらい学習をしましたか。(○を1つ)

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| 1. 週2回以上 | 2. 週1回程度 | 3. 月2～3回程度 | 4. 年数回程度 |
|----------|----------|------------|----------|

問4 あなたは、どのような学習をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 趣味的なもの（音楽・美術・華道・舞踏・書道・レクリエーション活動など）
2. 教養的なもの（文学・歴史・科学・語学など）
3. 社会問題に関するもの（社会・時事・国際・環境など）
4. 健康・スポーツ（健康法・医学・栄養・ジョギング・水泳など）
5. 家族生活に役立つ技能（料理・洋裁・和裁・編み物など）
6. 育児・教育（家庭教育・幼児教育・教育問題など）
7. 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
8. 情報端末（コンピュータやタブレット端末など）やインターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページの使い方など）
9. ボランティア活動のために必要な知識・技能
10. 自然体験や生活体験などの体験活動
11. 学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の正規課程での学習
12. その他（ ）

問5 あなたは学びを通して、地域の人たちとの交流・付き合いの広がりを感じていますか。

(○を1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 大いに感じている | 2. まあ感じている |
| 3. あまり感じていない | 4. 全く感じていない |

「柱2の指標」

**問6 新型コロナウイルス感染症拡大の前後で、あなたの学習活動全般に変化はありましたか。
(あてはまるものすべてに○)**

1. 研修会・講座・教室など集合形式の学習活動が減った
2. 変化はなかった
3. Webを活用した学習活動が増えた
4. 在宅での学習活動が増えた
5. その他 ()

問6は削除

問2で「3. あまりしなかった」か「4. 全くしなかった」に○を付けた方にお聞きます

問7 あなたが「生涯学習」をしなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事や家事が忙しくて時間がとれないから
2. 学習のための費用がかかるから
3. 講座や教室などの開設の時間・時期が適当でないから
4. 学習機会の情報(内容・場所)が入手できないから
5. いっしょに参加する仲間がいないから
6. 指導者や運営の仕方が自分に合わないから
7. 身近なところに施設や場所がないから
8. 自分の希望にあう講座や教室などがないから
9. 家族や職場などの周囲の理解が得られないから
10. 学習内容に魅力がないから
11. 自分の意思が弱いから
12. 計画がうまく作れないから
13. 人前に出るのがおっくうだから
14. 新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出を控えたり、機会がなくなったりしたから
15. その他 ()

R3から継続の質問

問8 あなたは、今後「生涯学習」をしたいと思いますか。(○を1つ)

- | | | | |
|-------------|---------------|------------|---------------|
| 1. ぜひしたい | 【問9へ】 | 2. できればしたい | 【問9へ】 |
| 3. あまりしたくない | 【問10へ】 | 4. 全くしたくない | 【問10へ】 |

R3から継続の質問

問 8 で「1. ぜひしたい」「2. できればしたい」に○を付けた方にお聞きします

問 9 あなたは、今後どのような学習をしたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 趣味的なもの（音楽・美術・華道・舞踏・書道・レクリエーション活動など）
2. 教養的なもの（文学・歴史・科学・語学など）
3. 社会問題に関するもの（社会・時事・国際・環境など）
4. 健康・スポーツ（健康法・医学・栄養・ジョギング・水泳など）
5. 家族生活に役立つ技能（料理・洋裁・和裁・編み物など）
6. 育児・教育（家庭教育・幼児教育・教育問題など）
7. 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）
8. 情報端末（コンピュータやタブレット端末など）やインターネットに関すること（プログラムの使い方、ホームページの使い方など）
9. ボランティア活動のために必要な知識・技能
10. 自然体験や生活体験などの体験活動
11. 学校（高等・専門・各種学校・大学・大学院など）の正規課程での学習
12. その他（)

問 10 あなたは、今後、オンライン学習をしたいと思いますか。（○を1つ）

- | | | | |
|----------|----------|-------------|----------|
| 1. したい | 【問 11 へ】 | 2. したいができない | 【問 12 へ】 |
| 3. したくない | 【問 13 へ】 | | |

問 10 で「1. したい」に○を付けた方にお聞きします

問 11 オンライン学習をしたい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. いつでも自分の好きな時間に学習できる
2. 自宅で学習できる
3. 外出先など好きな場所で学習できる
4. 人と会わずに学習できる
5. 学校や仕事上、オンラインでの学習が必要
6. 受講料が安価（または無料）
7. その他（)

問 10 で「2. したいができない」に○を付けた方にお聞きします

問 12 オンライン学習をしたいができない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. パソコンやスマートフォン等の機器を持っていない
2. パソコンやスマートフォン等の機器は持っているが、使い方がわからない
3. Wi-Fi 等のインターネット環境が整っていない
4. 費用がかかる
5. その他（)

問 10 で「3. したくない」に○を付けた方にお聞きします

問 13 オンライン学習をしたくない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. パソコンやスマートフォン等の機器を使いたくない
2. Wi-Fi 等のインターネット環境を整備したいと思わない
3. オンライン学習の技術の取得が面倒である
4. 費用がかかる・高い
5. インターネット上のトラブル（個人情報の流出や詐欺など）が不安
6. みんなで集まって学習したい
7. コミュニケーションがとりにくい
8. 必要性を感じない
9. その他（)

■ 生涯学習の満足度・重要度についてお聞きします

問 14 下記の「生涯学習」について、あなたの「満足度」と「重要度」について、それぞれあてはまるものに○を1つ付けてください。「満足度」については、行っていないものは、「判断できない」に○を付けてください。

	満足度					重要度			
	満足	やや満足	やや不満	不満	判断できない	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない
① 公民館や社会教育施設などの公の機関による講座や教室	5	4	3	2	1	4	3	2	1
② 大学や専門学校、高等学校などの社会人を対象とした科目、コース	5	4	3	2	1	4	3	2	1
③ 職場での教育・研修	5	4	3	2	1	4	3	2	1
④ カルチャーセンターやスポーツクラブなど、民間の講座や教室	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑤ 図書館、博物館など、社会教育施設の充実	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑥ 人権講座の開催などによる人権・生涯学習の推進	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑦ ジュニアリーダー育成などの青少年教育の推進	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑧ 講座の開催、親の交流支援などによる家庭教育の推進	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑨ 社会教育関係団体（PTA、女性会、子ども会など）への支援	5	4	3	2	1	4	3	2	1
⑩ 子どもの読書活動の推進	5	4	3	2	1	4	3	2	1

■ 学習情報の入手についてお聞きします

問15 あなたは、普段情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 新聞 | 2. テレビ・ラジオ |
| 3. 雑誌・情報誌 | 4. 市の広報・情報誌 |
| 5. ちらし | 6. 回覧板 |
| 7. 掲示板・ポスター | 8. 電話 |
| 9. ファックス | 10. インターネット |
| 11. ケーブルテレビ | 12. 口伝え・口コミ |
| 13. アプリ・メール配信 | 14. その他 () |
| 15. 入手するつもりはない | |

問16 あなたは、特に「生涯学習」に関する情報を、どこから入手したいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 新聞 | 2. テレビ・ラジオ |
| 3. 雑誌・情報誌 | 4. 市の広報・情報誌 |
| 5. ちらし | 6. 回覧板 |
| 7. 掲示板・ポスター | 8. 電話 |
| 9. ファックス | 10. インターネット |
| 11. ケーブルテレビ | 12. 口伝え・口コミ |
| 13. アプリ・メール配信 | 14. その他 () |
| 15. 入手するつもりはない | |

■ 学習成果の活用についてお聞きします

「柱3の指標」

問17 あなたは、「生涯学習」を通じて身に付けた知識・技能や経験をどの程度生かしていますか。
(○を1つ)

- | | | | |
|---------------|----------|---------------|----------|
| 1. 十分に生かしている | 【問 18 へ】 | 2. ある程度生かしている | 【問 18 へ】 |
| 3. あまり生かしていない | 【問 18 へ】 | 4. 全く生かしていない | 【問 18 へ】 |
| 5. 生涯学習をしていない | 【問 19 へ】 | | |

問 17 で「1. 十分に生かしている」「2. ある程度生かしている」「3. あまり生かしていない」「4. 全く生かしていない」に○を付けた方にお聞きます

問 18 あなたは、学びを通じて身に付けた知識・技能や経験を、どのように生かしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 社会教育施設での学習に関する指導・助言など
2. 地域の子育て・育児の支援
3. 地域のボランティアやNPO活動など
4. 子ども会やPTA並びに自治会などの地域活動
5. 自分の人生の充実
6. 健康の維持・増進
7. 自分の家庭生活や、子育て教育
8. 仕事や就職・転職
9. その他 ()
10. 生かしたいとは思わない

R 3 から継続の質問

■ 家庭教育についてお聞きます

「家庭教育」とは、保護者が、子どもに対し、責任をもって生活のために必要な習慣を身につけさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図る教育をいいます。

子どもが、基本的な生活習慣や他人に対する思いやりなどの基本的倫理観、自立心や自制心を身につけるためには、家庭や保護者が重要な役割を担っています。

問 19 あなたは、「家庭教育」という言葉を知っていましたか。(○を1つ)

1. 知っていた
2. 知らなかった

問 20 あなたは、家庭教育の推進について、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て・育児に関する資料などの提供
2. 子育て・育児に関する学習の機会の提供
3. 多くの人が参加しやすい内容の交流行事や場の設置
4. 家庭教育に関する出前講座の実施
5. 子どもを持つ家庭の不安や悩みを聞く人材の育成
6. その他 ()
7. 特にない
8. わからない

問21 本市では、家庭教育推進の一環として、あいさつ、朝ごはん、会話の大切さなどを盛り込んだ「おおつ家庭教育5か条」を制定し、啓発活動を行っています。
あなたは、「おおつ家庭教育5か条」を知っていましたか。(○を1つ)

1. 知っていた

2. 知らなかった

問22 本市では、「おおつ家庭教育5か条」をどのように周知することが効果的だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 広報おおつ

2. 大津市のホームページ

3. その他 ()

4. あまり必要だとは思わない

5. 全く必要だとは思わない

■ 地域と学校の連携・協働についてお聞きします

問23 近年、学校と地域が連携・協働して学びの機会を提供することで、子どもたちの豊かな育ちを支援していこうという取組が盛んになっています。あなたは、こうした取組についてどう思われますか。(○を1つ)

1. 大いに必要だと思う

【問24へ】

2. まあ必要だと思う

【問24へ】

3. あまり必要だとは思わない

【問26へ】

4. 全く必要だとは思わない

【問26へ】

R3から継続の質問

問23で「1. 大いに必要だと思う」「2. まあ必要だと思う」に○を付けた方にお聞きします

問24 あなたは、地域と学校の連携・協働の取組において、何が必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 公民館やコミュニティセンターなど社会教育施設等と連携した学び

2. 地元企業や団体・組織と協力した学び

3. 高齢者や学生などの地域人材の活用

4. 学校行事等への地域住民の参加

5. 部活動での指導や交流

6. 地域住民による登下校指導などの安全管理

7. 放課後の居場所支援

8. 貧困家庭の子どもたちに対しての支援

9. 行事・事業の合同開催

10. その他 ()

問25 あなたは、問24に示したような活動に、地域住民として参加したいですか。(○を1つ)

1. ぜひ参加したい

2. できれば参加したい

3. あまり参加したくない

4. 全く参加したくない

R3から継続の質問

問26 多くの人が地域や社会での活動に参加するようになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 地域や社会での活動に関する情報提供
2. 地域や社会に関する講習会の開催など、活動への参加につながるようなきっかけ作り
3. コーディネーターなど、地域や社会での活動を支える人的体制や活動の拠点となる場が整っていること
4. 活動の成果が社会的に評価されること
5. 交通費などの必要経費の支援
6. その他（ ）
7. 特にない
8. わからない

問27 あなたは、学びの成果を生かすべき地域課題は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 地域住民間の交流 | 2. 地域の子育て支援や家庭教育支援 |
| 3. 健康づくり・スポーツ振興 | 4. 防犯・防災、安全な地域・まちづくり |
| 5. 地域の歴史・文化・伝統の継承 | 6. 地域の環境保全 |
| 7. 学校の教育活動支援 | 8. 高齢者支援 |
| 9. その他（ ） | |
| 10. わからない | |

■ 公民館・コミュニティセンターについてお聞きます

問28 あなたは公民館・コミュニティセンターに、どういったことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 学習の内容をもっと充実してほしい
2. サービスを充実するなど、もっと利用しやすくしてほしい
3. 生涯学習についての専門的な指導員を置いてほしい
4. 地域の人が集まる場にしてほしい
5. もっと情報を発信してほしい
6. 場所・部屋の提供をしてほしい
7. 家庭教育などの情報が得られる場所にしてほしい
8. 使用要件を緩和し、利用しやすくしてほしい
9. その他（ ）

■ 社会教育施設についてお聞きます

問29 下記の社会教育施設等の「利用頻度」と「満足度」について、あてはまるものに○を1つ付けてください。「満足度」について、利用していないものは、「判断できない」に○を付けてください。

	利用頻度					満足度				
	週 2 回 以 上	週 1 回 程 度	月 1 ～ 2 回 程 度	年 数 回 程 度	な し	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満	判 断 で き な い
① 公民館・コミュニティセンター	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
② 大津市立図書館（浜大津）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
③ 和邇図書館	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
④ 北図書館（堅田）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑤ 図書館南郷分館	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑥ 生涯学習センター	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑦ 北部地域文化センター	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑧ 和邇文化センター	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑨ 科学館	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑩ 歴史博物館	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
⑪ 葛川少年自然の家	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

■大津市が設置している図書館の利用についてお聞きます

図書館とは、大津市立図書館（浜大津）・大津市立図書館南郷分館・大津市立和邇図書館・大津市立北図書館のことをいいます。

問30 あなたは、大津市が設置している図書館を利用したことがありますか。(○を1つ)

1. 利用したことがある【問 31 へ】 2. 利用したことがない【問 32 へ】

問 30 で「1. 利用したことがある」に○を付けた方にお聞きます

問31 あなたが図書館を利用する理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本を読むため
2. 本を借りる・返すため
3. 調べものをするため
4. 生活課題や地域課題を解決するため
5. 図書館で行われているおはなし会等行事に参加するため
6. 友達と交流するため
7. 子どもたちが読書に親しめる機会を求めるため
8. CD・DVDなど視聴のため
9. くつろげる時間を求めるため
10. 他の用事のついでに何となく
11. その他（ ）

問 30 で「2. 利用したことがない」に○を付けた、大津市が設置している図書館を利用したことがない方にお聞きします

問32 あなたが利用したことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市立図書館の場所を知らないから
2. 図書館が近くに無いから
3. 県立図書館を利用しているから
4. 図書館に行く時間が無いから
5. 図書館の使い方が分からないから
6. 読みたい本が無いから
7. 子どもに読ませたい本が無いから
8. 本を読まないから
9. 本は購入して読むから
10. 子どもを連れて行くのが大変だから
11. 高齢、病気のため行けないから
12. 交通の便が悪いから
13. 駐車場がないから
14. その他（ ）

問33 あなたは大津市が設置している図書館を利用するにあたり、どのようなことを望みますか。
(項目ごとの上位3つに○)

① 機能面 (○は3つまで)	1. 本の種類を増やすこと 2. 児童サービスを充実させること 3. 生活課題や地域課題の解決に向けた支援を充実させること 4. 読書関連事業を充実させること 5. 障害者サービスを充実させること 6. 電子図書を増やすこと 7. 開館時間を延長すること 8. その他 ()
② 施設環境面 (○は3つまで)	1. 授乳室、キッズスペース、読書スペース、学習スペース等の環境が整っていること 2. 書架スペースを増やすこと 3. くつろぎやすい館内の環境を整備すること 4. 返却場所を増やすこと 5. 貸出場所を増やすこと (移動図書館の巡回場所を含む) 6. 駐車場を整備すること 7. 行きやすい場所にあり気軽に立ち寄れること 8. その他 ()

問34 あなたの家から近隣の図書館までの所要時間はどのくらいですか。(交通手段は問いません。)
(○を1つ)

1. 15分未満	2. 15分以上 30分未満	3. 30分以上 1時間未満
4. 1時間以上	5. わからない	

■ 子どもの読書活動の推進についてお聞きします

大津市では現在、子どもの読書活動の推進に取り組んでいます。こうした取組に関わって、あなたの読書活動の状況やご意見をお聞かせください。

問35 あなたは本（漫画、雑誌は除く）を読むことが好きですか。(○を1つ)

1. 好き	2. どちらかといえば好き
3. どちらかといえば嫌い	4. 嫌い

問36 あなたは子どもの頃、読み聞かせをしてもらったことはありますか。(○を1つ)

1. よくしてもらっていた	2. 時々してもらっていた
3. あまりしてもらっていない	4. してもらっていない

問37 あなたは、子どもの読書活動を推進するために、家庭、地域、学校でどのような取組が必要だと考えますか。それぞれで必要だと思うものに○を2つまで付けてください。

(1)「家庭」での取組 (○を2つまで)

1. 子どもに読み聞かせをする
2. 家庭内で子どもが読書をする時間をつくる
3. 家族で一緒に読書をする時間をつくる
4. 保護者が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる
5. 本を購入するなどし、子どもが読みたい本をいつでも読めるようにしておく
6. 保護者が読書の重要性について理解する
7. 保護者自らが進んで読書をする
8. 保護者が積極的に子どもを図書館などや書店へ連れて行く
9. その他 ()

(2)「地域」での取組 (○を2つまで)

1. 地域の人が学校図書館の運営（本の貸出や書架の整理など）に参加する
2. 学校や地域で活動する人や子ども読書活動団体を育成する
3. 図書館などを子どもが利用しやすい読書環境に整備する
4. 図書館などの蔵書を充実させる
5. 図書館などで子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる
6. 図書館、学校図書館、子ども読書活動団体のそれぞれが連携を深める
7. 児童館や公民館などで読み聞かせ会やおはなし会などを積極的に実施する
8. その他 ()

(3)「学校」での取組 (○を2つまで)

1. 保育園、幼稚園、学校の先生が子どもにおすすめの本を紹介したり、読書をすすめる
2. 学校での読書の時間を増やす
3. 学校図書館に専任の司書職員^{※1}を配置する
4. 学校図書館を子どもが利用しやすい読書環境に整備する
5. 学校図書館の蔵書を充実させる
6. その他 ()

※1 専任の司書職員：いわゆる「学校司書」。学校図書館の運営の改善及び向上を図り、児童又は生徒及び教員による学校図書館の利用の一層の促進に資するため、専ら学校図書館の職務に従事する職員のこと。平成26年6月に学校図書館法が一部改正され、配置の努力義務が規定されました。

■「おおつ学」についてお聞きします

近年、生涯学習の分野で自分の住む地域のことを学ぶ「地域学」がいろいろな所で展開されており、大津市でも地域リーダーとして必要な知識を学ぶ「大津人実践講座」があります。

問38 あなたは、「おおつ学」のことをご存じでしたか。(○を1つ)

1. 知っていた

2. 知らなかった

R 3 から継続の質問

問39 あなたは、大津についての歴史や文化、環境等を学ぶ機会があれば、参加してみたいと思いますか。(○を1つ)

1. ぜひ参加したい

2. できれば参加したい

3. あまり参加したくない

4. 全く参加したくない

R 3 から継続の質問

■あなたの日常のお付き合いについてお聞きします

問40 あなたは、ご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。それぞれについて○を1つ付けてください。

(1) 付き合いの程度 (○を1つ)

1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っている人もいる
2. 日常的に立ち話しをする程度の付き合いは、している
3. あいさつ程度の最小限の付き合いしかしていない
4. 付き合いは全くしていない

(2) 付き合っている人の数 (○を1つ)

1. 近所のかなり多くの人と面識・交流がある (概ね 20 人以上)
2. ある程度の人と面識・交流がある (概ね 5 ～ 19 人)
3. 近所のごく少数の人とだけと面識・交流がある (概ね 4 人以下)
4. 隣の人がだれかも知らない

■ 生涯学習の振興方策についてお聞きします

問41 今後、人々の「生涯学習」をもっと盛んにしていくために、大津市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 住民のニーズに基づき、生涯学習関連施設などにおける学習内容やサービスを充実すること
2. 生涯学習の専門職員（社会教育主事、司書、体育指導員など）を育成すること
3. 生涯学習を支援する地域の人材を育成すること
4. 生涯学習に関する情報を得やすくすること
5. 子どもの教育に関わって学校と地域との連携や協力を深めていくこと
6. 学校図書館などの学校施設を地域に開放すること
7. 団体や個人のボランティア活動を支援すること
8. 生涯学習を通じて身に付けた成果や、その成果を生かした活動に対する世の中の評価を促進すること
9. 企業等の労働時間を短くしたり、有給休暇制度などを普及させること
10. その他（ ）

■ あなたご自身についてお聞きします

問42 あなたの性別をお教えてください。() に記入

()

問43 あなたの年代をお教えてください。(○を1つ)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代以上 | | |

問44 あなたは今、何をされていますか。(○を1つ)

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. 自営業 | 2. 会社員・公務員 | 3. パート・アルバイト |
| 4. 家事専業 | 5. 学生 | 6. 無職 |
| 7. その他（ ） | | |

問45 あなたはどちらの地域（学区）にお住まいですか。（○を1つ）

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1. 小松学区 | 2. 木戸学区 | 3. 和邇学区 |
| 4. 小野学区 | 5. 葛川学区 | 6. 伊香立学区 |
| 7. 真野学区 | 8. 真野北学区 | 9. 堅田学区 |
| 10. 仰木学区 | 11. 仰木の里学区 | 12. 雄琴学区 |
| 13. 日吉台学区 | 14. 坂本学区 | 15. 下阪本学区 |
| 16. 唐崎学区 | 17. 滋賀学区 | 18. 山中比叡平学区 |
| 19. 藤尾学区 | 20. 長等学区 | 21. 逢坂学区 |
| 22. 中央学区 | 23. 平野学区 | 24. 膳所学区 |
| 25. 富士見学区 | 26. 晴嵐学区 | 27. 石山学区 |
| 28. 南郷学区 | 29. 大石学区 | 30. 田上学区 |
| 31. 上田上学区 | 32. 青山学区 | 33. 瀬田学区 |
| 34. 瀬田南学区 | 35. 瀬田東学区 | 36. 瀬田北学区 |

問46 最後に、「生涯学習」に関して、あなたのご意見、ご要望などがありましたらご自由にお書きください。

<その他の大切にすべき視点>

- ・「人生100年時代」～長い人生をより充実したものに～
- ・社会状況の急変に対する知識やスキルのアップグレード
- ・「デジタルデバイド」「メディア・リテラシー」
- ・「つながりの希薄化」と地域コミュニティ
- ・社会（地域）課題に主体的に取り組む担い手の育成
- ・心身の健康や自分らしく生きる「ウェルビーイング」
- ・非認知能力や社会情動スキルの育成

など

ご協力ありがとうございました。